

# 令和6年度 西津小学校 経営方針

児童  
教職員



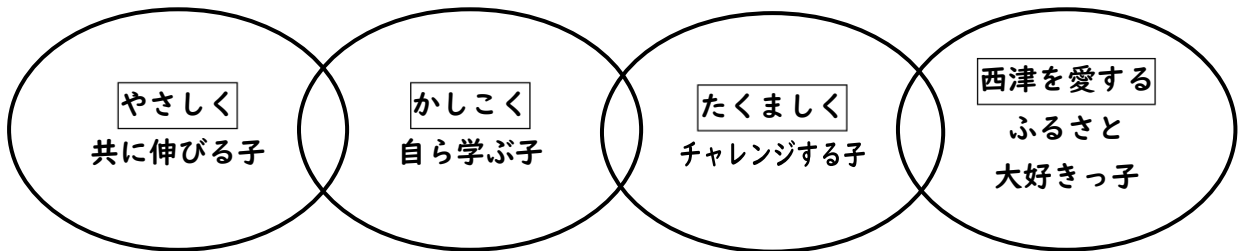
保護者  
地域

校長 梶川 和則

## 1 学校教育目標

やさしく かしく たくましく 西津を愛する子  
～ 自ら学び、共に伸びる子の育成 ～

## 2 めざす児童像



## 3 基本方針

### (1) 学校教育目標について

教育の目的である子ども一人一人の人格を形成するため、小浜市の学校教育方針を踏まえ、児童・保護者・教職員及び地域とのつながりを基盤とする。

予測困難なこれからの時代を切り拓くために、児童一人一人の感じる力・考える力・行動する力を磨き、「知・徳・体」をバランスよく向上させ、生まれ育った郷土を愛し、自立した一人の人間とした児童を育成する。

### (2) めざす学校のすがた

学校教育目標を実現するため、以下の学校づくりを推進する。

#### ① 児童一人一人の生きがいを育み、学ぶ喜びのある学校

児童、保護者、教職員の思いや願いをしっかりと受け止め、授業、学校行事、縦割り活動などを通して、互いに認め合い、励まし合い、支え合う良好な人間関係を築く。

児童「学校が楽しい」 保護者「安心して通わせられる」 教職員「働きがいがある」

#### ② 教職員が子どもの成長にやりがいを感じ、勤務したことを誇りに思う学校

協働し、学び続ける教職員集団を組織し、「児童が自ら学ぼうとする授業」を目指して授業研究を深めるとともに、手をかけずに目をかけて、児童が主役となる教育活動を展開する。

児童「もっと学びたい」 保護者「成長を感じる」 教職員「学ぶ環境を整える」

### ③ 保護者や地域の方々に信頼され、愛される学校

地域の力、家庭の力を積極的に取り入れるとともに、学校からも多くのことを発信し、地域のためにできることを提案し実践する中で、地域に貢献できる児童を育てる。

児童「西津が大好き」 地域・保護者「協力しよう」 教職員「ふるさと学習を大切に」

- 一人一人のよさが生きる学校
- 夢や志を育む学校
- 安心・安全な学校
- 地域に愛され、支えられる学校

### (3) めざす教師のすがた

組織として一致団結し、一人一人の児童に大きな愛情をもって接し、厳しさと優しさの両面から教育のプロとしての使命感と情熱をもって教育活動を推進していかなければならない。また、保護者や地域の方から信頼される存在でなければならない。

- 大きな愛情をもって子供に寄り添う教師
- 学び続ける教師
- 同僚性を高め、連携・協働できる教師
- 範を示す教師

## 4 具体的な目標及び方策

### (1) 「共に伸びる子」 自分も人も大切にする!

#### ① 伝え合う力…意思疎通

⇒「自分の考えを持ち、相手のことを考えながら伝えたり、聞いたりすることができる子」

- ・自分事として考えること
- ・ソーシャルスキル

#### ② 認め合う力…他者承認

⇒「自分と他者との違いを受け入れるとともに、他者の良いところや成長・頑張りに気づける子」

- ・多様性の尊重と共生
- ・人権意識

#### ③ 支え合う力…協働

⇒「周囲の他者たちと仲間意識を持って繋がり、お互いに協力することができる子」

- ・縦割り活動で
- ・児童会活動で
- ・学校行事で

## (2) 「自ら学ぶ子」 自ら(一人で)学ぶ!

### ① 自ら学ぶ力…基礎・基本(知識・技能)の確実な定着

⇒「各教科の内容を学ぶ中で、必要な資質・能力を習得することができる子」

- ・授業やドリルタイムで
- ・家庭学習を通して
- ・定着の度合いをはかる機会の設定

### ② 活用する力…情報活用

⇒「課題を解決するために、身につけた資質・能力を活用することができる子」

- ・生活科・総合的な学習の時間で
- ・ICT機器を目的に応じて有効かつ効果的に活用する

### ③ 自らの学びを追求する力…追求

⇒「自分の興味・関心のあることについて、自分なりの方法で深め追求することができる子」

- ・自学で、生活科・総合的な学習の時間で

## (3) 「チャレンジする子」 元気よく、まちがいと失敗を恐れずチャレンジする!

### ① 挑む力…自信

⇒「自信を持っていろいろなことに興味を広げてやってみることで、喜びと達成感を感じ取ることができる子」

- ・学校行事で
- ・生活科・総合的な学習の時間で

### ② 高める力…向上心

⇒「自分でみつけた目標のために取り組み、次の課題や目標を見つけることができる子」

- ・授業で
- ・学校行事で

### ③ あきらめない力…根気

⇒「失敗しても気持ちを切り替え繰り返し、あきらめずに最後までやりきることができる子」

- ・授業で
- ・学校行事で
- ・レジリエンス

## (4) 「ふるさと大好き子」 ふるさとが大好き、ふるさとを元気にしたい!

### ① ふるさとを愛する心

⇒「ふるさと小浜・西津をさらに好きになる子」

- ・生活科・総合的な学習の時間で
- ・ふるさと遠足で

## ② ふるさと西津を元気にする力

⇒「人・もの・ことと関わりながら、今より深くふるさとについて考えることができる子」

・生活科・総合的な学習の時間で

各教科との往還、地域の教育資源(人的・物的)の積極的な活用

・シルバーカフェで・・・相手意識のある発信、人生の先輩である地域の方々との関わり

## 5 その他

### (1) 努力事項

- ① 教育公務員としての使命感を持ち、自覚・責任のある行動を。
- ② DX推進に関して、校務、研修、授業において積極的に取り組む。
- ③ 超過在校時間45時間を目安とした勤務を意識し、心身の健康に対して自己管理を行う。
- ④ 組織の一員であるという自覚を持ち、「あいさつ」「報・連・相」を確実に行う。
- ⑤ 積極的な学校経営への参画。
- ⑥ 保護者や地域の声を丁寧に聞き、互いに理解し合い信頼関係を築く。
- ⑦ 児童や保護者、地域の実態と背景を確実に把握した上で、効果的な関わりや対策を講じる。
- ⑧ 前年度踏襲をする中でも、創意工夫した取り組みを行う。
- ⑨ 世の中の動きや教育の方向性を敏感に感じ取り、学びを続ける。
- ⑩ 県教員育成指標における各自のキャリアステージを理解するとともに、組織の中の一員として資質・能力の向上を図る。
- ⑪ 「授業で勝負!」を合い言葉に授業力の向上を目指し、協働して教材研究、授業公開、事後研究を行う。
- ⑫ 「時を守り、場を清め、礼を正す」が当たり前の学校に。教員が範を示す学校。